

索道事業安全報告書

キャンモアスキービレッジ

第一クワッドリフト

平成28年度

株式会社東川振興公社

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠にありがとうございます。
当社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めています。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

株式会社東川振興公社 代表取締役社長 鬼塚幹雄

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は安全確保です。「安全基本方針」を、次のように掲げ、社長以下従事員に周知・徹底しております。

- ①職員は一致協力して、「お客様」を安全かつ確実に輸送すること。
- ②輸送の安全に関する法令等を良く理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ③気象、及び各機械の作動、お客様の行動等、常に輸送の安全に関する状況を理解するとともに、知識技能の向上に務めること。
- ④職務の実施にあたっては、推測に頼ることなく事実確認に努め、疑義ある時は最も安全な処置をとること。
- ⑤事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処理をとること。
- ⑥情報は漏れなく迅速、正確に伝え、情報共有に務めること。

(2) 安全目標

平成28年度から30年度の安全目標は次のとおりです。

今年度は索道による事故はありませんでした。

今後においても、目標達成に向けて運営して参ります。

区分	項目	内容
定期的な目標	設備不具合による事故	乗客に死亡を伴う事故を発生させない
	人身傷害事故	5年間の発生件数を1以下とする

■今シーズンの安全スローガンは「危ないと思ったらすぐ停止」

3. 事故等の発生状況及び再発防止措置

(1) 索道事故（索道人身傷害事故）

平成28年度は、索道事故の発生はありませんでした。

(2) 災害（地震や暴風雨・豪雪等）

平成28年度は、索道電源のトラブルにて1日運行を休止いたしました。

(3) インシデント（事故の兆候）

平成28年度は、ありませんでした。

(4) 平成28年度については行政指導はありませんでした。

4. 輸送の安全確保のための取り組み

(1) 人材教育

シーズン営業開始前に、安全に対する教育訓練を実施しています。



(2) 緊急時対応訓練

シーズン営業開始前に、全従業員を対象に救助訓練を実施しています。



(3) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、毎年索道の修繕及び安全管理を行っています。

平成28年度の工事の修繕費・部品代は¥49,950,000—

<修繕>

- ①山麓及び山頂 CPU 更新工事
- ②サイリスター更新工事
- ③DC315KW 主原動機修繕工事
- ④山麓及び山頂場内押送装置制御回路更新
- ⑤山麓シーケンサ盤 OPU (オプションユニット) 更新
- ⑥山麓及び山頂制御盤多重伝送装置更新
- ⑦山麓及び山頂握索力検出装置更新
- ⑧盤関係電気部品更新 (ブレーカー・リレー・スイッチ類)
- ⑨ワイヤーロープ切詰工事
- ⑩1号支柱索受ビーム交換修繕工事
- ⑪ロープセンター調整
- ⑫山麓場内押送チェーン修理
- ⑬場内押送モーター冷却ファン交換
- ⑭監視カメラ修理
- ⑮山麓乗り場信号灯更新
- ⑯山頂到着音声案内装置交換
- ⑰軸受探傷検査
- ⑱山麓運転室及び山頂監視室屋根補修工事

<部品交換>

- 1) 作輪関係 (索輪ゴムライナー・索輪フランジ・索輪組み立て)
- 2) 握索機関係 (皿バネ・ナイロン・ブーツ・カップリングローラー等)
- 3) 搬器関係 (セフティバー取り付けボルト交換)
- 4) 押送装置関係 (テンションプーリー・押送タイヤ軸・近接センサー)
- 5) 制動装置関係 (常用ブレーキパット・非常用ブレーキパット交換)

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

キャンモアスキービレッジ安全管理体制

代表取締役社長

安全統括管理者

索道技術管理者

索道管理員

運 転 係

監 視 係

乗 客 係

代表取締役社長	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の維持管理、その他技術上の項目に関する業務を統括管理する
索道技術管理員	索道技術管理者の下、索道技術管理者の行う業務を補助する

6. 利用者みなさまとの連携とお願い

(1) 「お客様の声を大事にしていきます」

安全で安心して利用できる索道をつくるため、お客様からいただいた声を真摯に受け止め、期待に応えられるよう努めて参ります。

(2) リフト乗降車時の注意事項

- ①係員の指示に従い、乗車位置までお進みください。
- ②乗り方に不慣れなお客様は、係員にお申し出ください。
- ③搬器（椅子）から飛び降りたり、搬器（椅子）を揺すらないでください。
- ④リフトに衣類・携行品等が引っかからないようご注意ください。
- ⑤乗車中のリフトから空き缶・タバコ・その他物品を投げ捨てないでください。
- ⑥運転中は椅子を揺らしたり、後ろを向いたり危険な行為は禁止ください。
- ⑦リフト運転中に減速・停止をする場合がありますが椅子に座ったままでお待ち下さい。

7. 連絡先

この安全報告書や当社の安全への取り組みに対するご意見・ご要望につきましては下記までお寄せください。

〒071-1405

北海道上川郡東川町西5号北44番地

キャンモアスキービレッジ

TEL 0166-82-5001 FAX 0166-82-5003

URL [http : www.canmore-ski.jp](http://www.canmore-ski.jp) E-Mail : canmore@kazokuryokoumura.jp